

(2023 年 1 月～12 月)

■高度救命救急センター

主要 10 疾患

主要疾患別臨床統計

疾患名	件数
脳梗塞	102
脳内出血	92
外傷性頭蓋内損傷	90
くも膜下出血	63
急性心筋梗塞	39
急性薬物中毒	36
大腿骨骨折	33
腰椎・骨盤骨折	30
イレウス	27
敗血症	24
心不全	22
てんかん	21
肋骨・胸骨・胸椎の骨折	20
下腿骨折	20

入院患者主要手術

臨床統計

手術名	件数
骨折観血の手術	44
頭蓋内血腫除去術	36
一時的創外固定骨折治療術	29
脳動脈瘤頸部クリッピング	27
テブリードマン	25
脳血管内手術	23
穿頭脳室ドレナージ	18
小腸切除術	15
創傷処理	12
慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	10
人工骨頭挿入術	10
脊椎固定術	10

厚生労働省 救命救急センター 重篤救急患者数

番号	疾病名	基準（基準を満たすもののみ数えること）	患者数（人）
1	病院外心停止	病院前心拍再開例、外来での死亡確認例を含む	74
2	重症急性冠症候群	切迫心筋梗塞、急性心筋梗塞又は緊急冠動脈カテーテル施行例	49
3	重症大動脈疾患	急性大動脈解離又は大動脈瘤破裂	13
4	重症脳血管障害	来院時JCS 100以上または開頭術もしくは血管内手術施行例、あるいはtPA療法施行例	194
5	重症外傷	Max AIS が 3 以上または緊急手術施行例	202
6	重症熱傷	Artz の基準による	6
7	重症急性中毒	来院時 JCS 100 以上又は血液浄化法施行例	17
8	重症消化管出血	緊急内視鏡施行例	13
9	重症敗血症	感染性 SIRS で臓器不全、組織低灌流又は低血圧を呈する例	58
10	重症体温異常	熱中症又は偶発性低体温症で臓器不全を呈する例	10
11	特殊感染症	ガス壊疽、壊死性筋膜炎、破傷風等	5
12	重症呼吸不全	人工呼吸器管理症例（1～11を除く）	64
13	重症急性心不全	人工呼吸器管理症例もしくはSwan-Ganzカテーテル、PCPSまたはIABP使用症例（1～11を除く）	21
14	重症出血性ショック	24時間以内に10単位以上の輸血必要例（1～11を除く）	13
15	重症意識障害	JCS 100 以上が 24 時間以上持続（1～11を除く）	21
16	重篤な肝不全	血漿交換または血液浄化療法施行例（1～11を除く）	1
17	重篤な急性腎不全	血液浄化療法施行例（1～11を除く）	4
18	その他の重症病態	重症膵炎、内分泌クリーゼ、溶血性尿毒症性症候群などで持続動注療法、血漿交換または手術療法を実施した症例（1～17を除く）	136
	計		901